

先端科学技術研究科 修士論文要旨

所属研究室 (主指導教員)	情報セキュリティ工学 (林 優一 (教授))		
学籍番号	2411196	提出日	令和 8年 1月 19日
学生氏名	富永 愛		
論文題目	ISMS認証が情報セキュリティ事故発生時の株価に与える影響に関する研究		
要旨			
デジタルトランスフォーメーション(DX)の進展に伴い、サイバーセキュリティリスクは経営上の重大課題となっている。本研究は、ISO/IEC 27001 (ISMS) 認証の取得が、情報セキュリティ事故発生時における株価下落の抑制効果を持つか否かを定量的に検証することを目的とする。日本市場を対象とした既存研究では、認証取得企業の方が株価下落率が大きいという直感に反する結果が報告されていたが、分析期間が古く、企業規模や業種といった交絡要因の統制が不十分であるという課題があった。そこで本研究では、近年発生した情報セキュリティ事故を対象に、イベントスタディ手法を用いて累積異常リターン(CAR)を算出し、企業規模・業種を統制変数とした多変量回帰分析を行った。分析の結果、ISMS認証取得企業は未取得企業と比較して中期的な株価下落が抑制される傾向が確認され、統計的に有意な効果が示された。以上より、近年の市場においてISMS認証は、投資家に対して適切なリスク管理体制とレジリエンスを示すシグナルとして機能し、企業価値の低下を抑制する可能性が示唆された。			